

へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎ
平成28年度第5回川崎区区民会議

すす かわさき ぶかい しだい
「進めよう川崎まちづくり部会」次第

にちじ へいせい ねん がつ か か ごご じ ぶん
日時：平成28年12月20日（火）午後6時30分
ばしょ かわさきくやくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第2会議室

1 かいかい
開会

2 ぎだい
議題

(1) しんぎかだい しりょう
審議課題について（資料1）

(2) くみんかいぎふおーらむ あん しりょう
区民会議フォーラム（案）について（資料2）

(3) しんぎすけじゅーる しりょう
審議スケジュールについて（資料3）

3 そのた
その他

はいふしりょう
【配布資料】

- しりょう しんぎかだい
資料1：審議課題について
- しりょう へいせい ねんど だい きかわさきくくみんかいぎふおーらむじっしがいう あん
資料2：平成28年度 第6期川崎区区民会議フォーラム実施概要（案）
- しりょう しんぎすけじゅーる
資料3：審議スケジュールについて
- べっし だい きかわさきくくみんかいぎ いんめいぼ
別紙1：第6期川崎区区民会議委員名簿
- べっし ざせきひょう
別紙2：座席表

※ じかいせんもんぶかいについて
次回専門部会日程

にちじ へいせい ねん がつ にち げつ ごご じ ぶん
日時 平成29年1月30日（月）午後6時30分から
ばしょ かわさきくやくしよ かいかいぎしつ
場所 川崎区役所7階会議室

第6期川崎区区民会議 「進めよう川崎まちづくり部会」 審議課題について

審議テーマ1
『地域防災力の向上』

◎第5期区民会議で取り組んだ「地域手作りマップ」及び「防災手帳」の普及・推進

◎マップを町内会などへ広報し、マップづくりを促す働き掛け

◎より見やすく、わかりやすいマップの作成方法の検討

◎自助の大切さの啓発

◎防災備蓄・物資配給・避難所運営などの整理



これまでの審議テーマに関する主な意見

① 「防災手帳」は、どうやって普及させるかが課題になる。町内会などの防災訓練で活用方法も明記して配布したり、町内会連合会で話をしたりしてはどうか。また、町会の回覧で回したり、掲示板に張って案内することも考えられる。

② 「地域手作りマップ」は、縮尺をバラバラにするのではなく、揃えられると集めて使えることもできる。規格などを決めた方がいい。

③ (第5期での防災マップづくりにおける) 大島2丁目では警察や消防の協力がああり、子どもたちも参加してくれた。学校や警察、消防の協力もあり、警察の方と話せる時間などがあるといい。中学校の備蓄倉庫を見学するなどのプログラムも組めないか。

④ 災害時では自分たちがいざというときに生き延びるための、備蓄のあり方、物資の配給など、防災マップをベースにどのように自助を行い、公助がある3日間を生き延びていくかという視点も重要であり、審議課題にしたい。

⑤ 自助の大切さを啓発する上では、「防災せんべい」のように防災グッズを作って、それを配布することでチラシの役割にも使えるのではないか。大師のだるまサブレなども考えられると思う。楽しく防災を考えられるといい。

⑥ 公園などに設置してある防災設備や防災グッズの使い方などの講習会があれば、興味がある方は集まってくれると思う。

【今後の検討事項】

●第5期の取組の啓発・普及

- 第5期の取組の「防災マップ」「防災手帳」の啓発・普及の方法の整理（町内会での防災訓練での配布、町内会連合会での説明など）
- 「防災マップ」の取組を推進するための働き掛け（目標の設定、手をあげた町内会への支援方法、準備やプログラムなど区民会議の関わり方の整理）
- 第6期で実際に実施する地域の選定と実施時期の整理（※池上新町町内会で実施予定）
- 「防災マップ」の仕様（地図の縮尺の統一など）の検討

●自助の大切さの啓発

- 自助の大切さを啓発できるような取組の検討（防災グッズを使った啓発など）
- 防災備蓄・物資配給などの整理

審議テーマ2
『自転車事故防止と防犯対策』

◎ながら運転の防止など、ルールとマナーを徹底する啓発策の検討

◎盗難など自転車に関する犯罪防止対策の検討



これまでの審議テーマに関する主な意見

① 川崎区は自転車事故が多く、特に40～50代が多いと聞いた。子どもたちにもマナー啓発を。

② ルールとマナーをどのように徹底させるかを考えていくことが区民会議の役割である。

③ 自転車の交通安全にも2つの視点があり、どのように事故を防ぐかということと、どのように犯罪を無くすかの両面がある。盗難に関しても川崎区は多いと思う。

④ 自転車のルールとマナーをどんなに啓発しても、なかなか守ってくれないのが現状である。

⑤ 自転車に関する取組は小学生に啓発ポスターを書いてもらうなど様々なことをやっているが、改善されない。ステアードストレートなども有効かもしれないが、お金が掛かる。

⑥ 小中学校でどうしたらルールを守るか考えて、標語を作ってはどうか。

却 第5期では、危ないところに二面ミラーを設置するという検討をしたが、提案までには至らなかった。

【今後の検討事項】

●ルールとマナーの啓発

- ルールとマナーの啓発の方法の検討（標語づくり、ルールブックの配布、事故が多い箇所の改善など）

●自転車盗難などの防犯対策

- 自転車盗難などの犯罪を減少させるための取組と防犯対策の検討（ステッカーづくりなど）

しんぎてーま
審議テーマ3

『「かわさき」の観光・文化の情報
発信』

◎「かわさき」発信のための観光
ガイドマップづくり（ガイドマップの
集約化、対象者別、目的別の観光コースづ
くりなど）

◎国際化を視野に入れて、外国人観光客へ
の対応や観光の情報発信、各関連施設の
横の連携、川崎区の特徴的な観光資源の
活用

◎「かわさき」独自の音楽文化の活用（音楽
を楽しめる場の拡充など）

これまでの審議テーマに関する主な意見

- ① 観光・文化を活用して「かわさき」というまちを発信していくことが大切で、観光・文化の情報をコンパクトにまとめた観光ガイドマップを作成し、その作成を通じて、観光に関する課題を浮き彫りにしていきたい。
- ② 観光や文化に関する資料やパンフレットが、欲しい人になかなか行き渡っていない現状がある。何か核となるような施設、インフォメーションセンターのようなものが駅前などに必要だと感じる。
- ③ 小学生が遠足で行って合唱会の練習ができるなど、ちょっとした音楽に関することができるような環境整備ができればいいと思う。海風の森なども活用できるのでは。
- ④ 市の観光案内のパンフレットはあるが、今後、市役所の本庁舎建て替え、総合文化スポーツ施設竣工、富士見公園の整備など様々な動きもある。様々な観光資源を区民目線から考えて作成していくといい。
- ⑤ 新しくできるものを紹介してはどうか。富士通スタジアムなどは北部の人は知らないし、キングスカイフロントも知名度が低い。東扇島では川崎マリエンがあり、川崎でナンバーワンの夜景だと聞いた。
- ⑥ 2023年に東海道川崎宿が400年を迎えるので、川崎宿を詳しく知らせるマップを作ってはどうか。

【今後の検討事項】

●観光ガイドマップづくり

- ・どのような視点の観光ガイドマップを作成するか。

- ・川崎区独自の観光資源のリストアップなど

●音楽の活用

- ・「音楽のまちかわさき」に関する取組の検討

第2回全体会（10/28）で出された全体的な意見

- ① 今回は、両部会の多くの分野で、情報誌やマップ作成をする方向性になっている。区民の視点から考えると、何を見れば自分の欲しい情報が手に入るのかが分かれば良いので、各分野でそれぞれを作るより、基本は同じものとして作成し、対象者によって枝分かれするようになっていると、区民にとって分かりやすいし、我々作る側の区民会議にとっても手間が省けると思う。

メモ欄（現状の課題整理、区民会議での取組の方向性、必要性など）